

シーニックバイウェイ北海道の取組状況

第22回 シーニックバイウェイ北海道推進協議会

令和6年12月9日

- 1. 第9期北海道総合開発計画とシーニックバイウェイ北海道**
2. これまでのシーニックバイウェイ北海道の活動状況

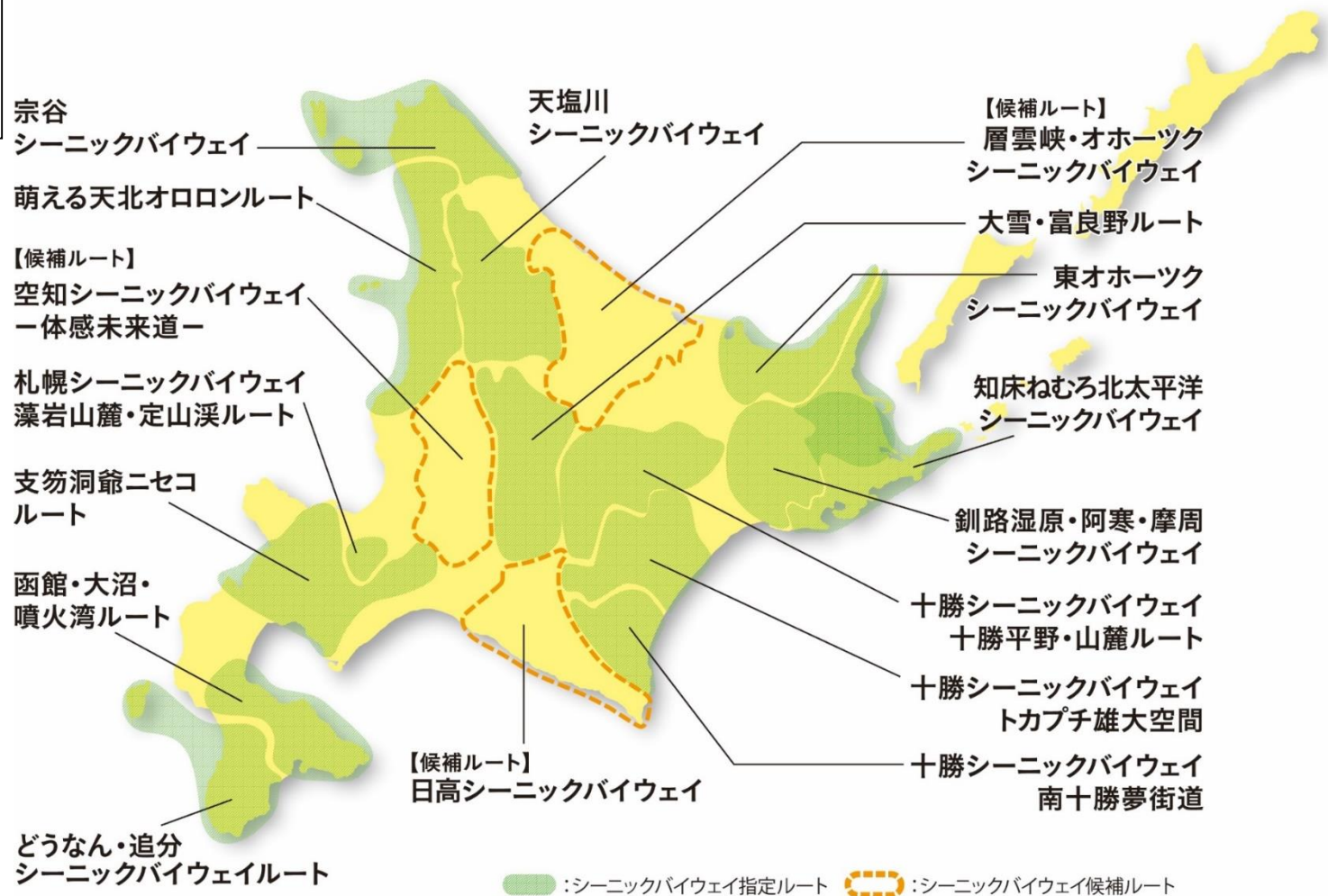
- 平成17年 3月 推進協議会設立（ルート提案の募集開始）
- 平成17年 5月 支笏洞爺二セコルート、大雪・富良野ルート、東オホーツクシーニックバイウェイの3つが指定ルートとなる
- 平成20年11月 ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクトの取組を開始（これまで15件が最優秀賞を受賞）
⇒本日、**ベストプロ2023**について審議
- 平成24年12月 初めて包括連携協定が締結される（これまで14の企業等と締結）
⇒本日、**15社目の包括連携協定**について審議
- 令和 3年 4月 シーニックバイウェイ「秀逸な道」取組開始（12の選定区間を認定）
⇒本日、**新たな3つの選定区間**について審議
- 令和 4年12月 知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイが指定ルートに認定。日高シーニックバイウェイが候補ルートに登録（現在、14の指定ルート、3つの候補ルート）
⇒本日、**15箇所目のルート指定**について審議
- 令和 7年 3月 **シーニックバイウェイ北海道 20周年を迎える**

(参考) シーニックバイウェイ北海道 指定状況(令和6年12月現在)



Scenic Byway HOKKAIDO

指定ルート 14ルート
候補ルート 3ルート
約500団体が活動中



「他で代替できない北海道の価値」を最大化し、現下の国の課題解決を先導

食料安全保障

全国約24%の食料生産 (カロリーベース生産量全国一の農畜産物・水産物)
小麦、ばれいしょ、たまねぎ、生乳等
ホタテ、タラ、サケ・マス、ホッケ等

観光立国の再興

感染症拡大前の直近5年間で
来道外国人旅行者数 164万人増
(平成26年137万人⇒令和元年301万人)
都道府県魅力度 15年連続全国一

2050カーボンニュートラル

全国一の再生可能エネルギー賦存量
洋上風力、陸上風力、太陽光、
森林吸収、バイオマス、
ブルーカーボン、中小水力

北海道のポテンシャルを活かし、我が国の豊かな暮らしを支える

～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道～

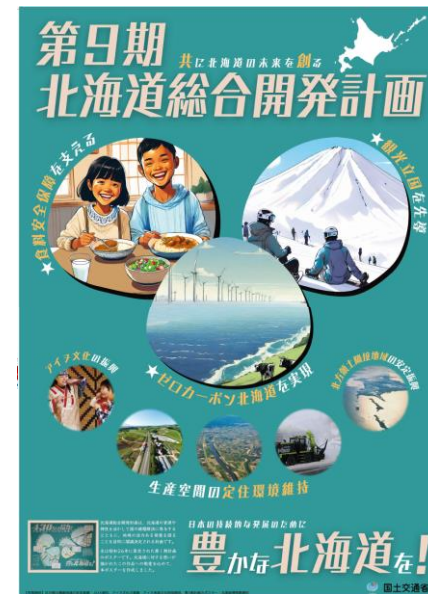
主要施策

1. 食料安全保障を支える農林水産業・食関連産業の持続的な発展
2. 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり
3. 地球温暖化対策を先導するゼロカーボン北海道の実現
4. 地域の強みを活かした成長産業の形成
5. 自然共生社会・循環型社会の形成
6. 北方領土隣接地域及び国境周辺地域の振興
7. アイヌ文化の振興等

《主要施策の実現に向けた施策の基本的方向》

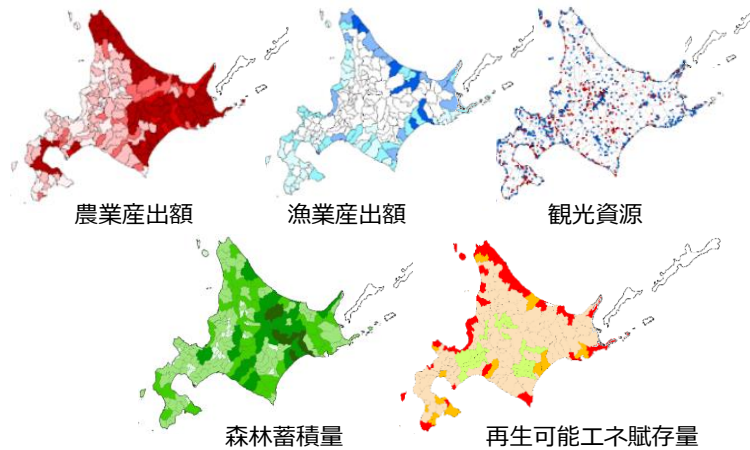
(3) 自然環境・文化の保全と観光が両立した持続可能な観光地域づくり
〈重点的に取り組む施策〉

- 多様な主体との連携による地域資源を活用した持続可能な観光地域づくりの推進
- ・ 「シーニックバイウェイ『秀逸な道』等の自然環境・文化や景観と観光が両立した地域との協働による観光地域づくり

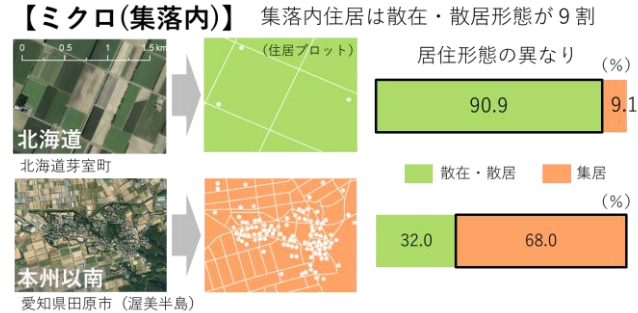
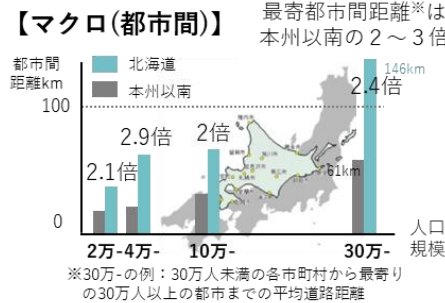


「北海道の価値」を生み出す「生産空間」の定住環境を維持

北海道の価値を生む
「生産空間」の分布



北海道の生産空間の構造的課題
【定住環境の厳しさ = 二重の疎】



+ 積雪寒冷の厳しい気候、千島海溝地震の切迫

北海道の価値を生み出す北海道型地域構造の維持

～生産空間の維持・発展と強靱な国土づくり～

主要施策

1. デジタルの活用による生産空間の維持・発展
2. 多様で豊かな地域社会の形成
3. 北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成
4. 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

《主要施策の実現に向けた施策の基本的方向》

(1) 人への投資と多様な人材・主体による共創
〈重点的に取り組む施策〉

・「シーニックバイウェイ北海道」等による地域の魅力向上や活性化

1. 第9期北海道総合開発計画とシーニックバイウェイ北海道
2. これまでのシーニックバイウェイ北海道の活動状況

シーニックバイウェイ北海道 地域の想いと3つの連携要素

地域の想い

景観

美しい
景観づくり

美しい地域に
したい！

増える個人型観
光に対応したまち
づくりをしたい！

ひと・みち

地域

活力ある
地域づくり

観光

魅力ある観光
空間づくり

訪れる方に
みてもらいたい！

地域経済を
元気に！

子供たち次世代に
残せる地域に！

地域の文化・歴史を
引き継ぎたい！

活動団体や地域間の連携などにより、沿道景観をより魅力的にする活動。

- 沿道の清掃活動
- 植栽活動による広域的な花ロードづくり
- 現地調査によるルート内の沿道景観診断
- 地域資源の広域的視察・発掘調査
- 広域的な看板の撤去・集約化や統一性のある看板整理の提案
- ビューポイントの調査・維持管理

地域資源を活かしたまちづくりの勉強会など、地域の誇りを育む活動。

- まちづくりのシンポジウムや講演会などの開催
- 沿道景観をテーマにしたフォトコンテストの実施
- 歴史的建造物など、地域資源を生かしたまちづくりの勉強会
- 外国人旅行者へのホスピタリティ向上のための英会話講座
- 周遊ルートづくりや気軽に立ち寄れる案内所の開設

旅行者の満足度向上を目指し、観光メニューの創出、イベントの実施、情報発信など。

- 地域を再発見、紹介するツアー、イベントの開催
- 冬のビューポイント、冬の観光メニューの調査・開発
- ビューポイントを紹介したフリーペーパー、マップ、ホームページ、英語版ガイドブックなどの作成
- SNS等によるルートの情報発信

美しい
景観づくり

活力ある
地域づくり

魅力ある
観光空間
づくり



春のごみ一掃クリーン作戦



空知シーニックバイウェイキャラバン
(景観・地域資源調査)



『殿様街道』探訪ウォーク



ご当地風土アドバイザー
(ライフコンシェルジュ)



知床ねむろ北太平洋シーニック
バイウェイモニターツアー



シーニックdeナイト

(一社)北海道商工会議所連合会



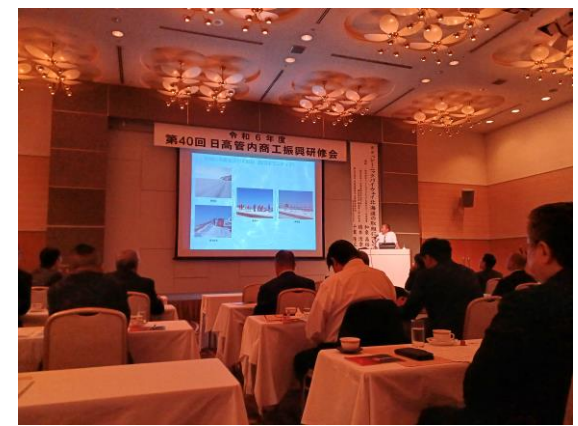
- ◇「北海道まるごとフェアinサンシャインシティ」(東京都池袋)での広報連携
- ◇広報誌、広報媒体(HP等)、構成員へのメール配信による情報発信
- ◇観光マスター検定受験者へのテキスト等への記載を通じたPR

北海道経済連合会



- ◇会報誌の裏表紙への写真などの掲載
- ◇会員向けのメールマガジンによる情報発信

北海道商工会連合会



- ◇シーニックバイウェイに関するテーマを設定した研修会の実施
- ◇北海道のむらおし関連の助成事業での専門家の派遣
- ◇冊子の配布によるシーニックバイウェイの紹介

(公社)北海道観光機構・北海道



- ◇助成事業の実施によるルート活動支援
(地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業)

(公社)日本観光振興協会北海道支部



- ◇道内観光地の受け入れ基盤整備のための花木の植栽活動、沿線の美観維持のための清掃活動に対する地域への支援

(一社)日本旅行業協会北海道支部



- ◇「秀逸な道」に関する観光事業者の視点からの助言
- ◇道内会員(36社)へのメール配信による情報共有
- ◇国内・訪日旅行委員会等の会員への情報共有

(一社)日本自動車連盟北海道本部



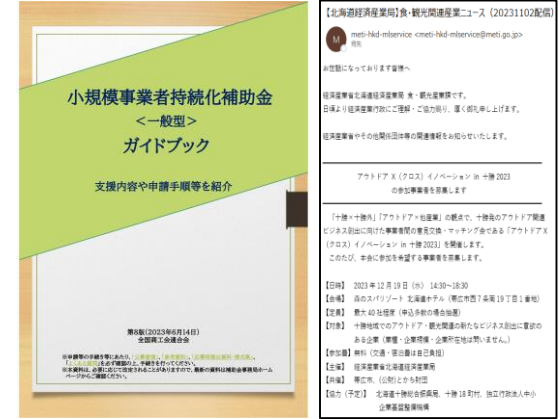
- ◇「JAF Mate」での「秀逸な道」の紹介
- ◇「JAFナビ」におけるシーニックバイウェイ各ルートのドライブコースの紹介
- ◇北海道本部管内6支部のネットワークを活用した連携活動の実施

林野庁北海道森林管理局



- ◇北海道森林管理局・各森林管理署等でのパンフレットの配置
- ◇「日本美しの森 お薦め国有林」とシーニックバイウェイルートとの連携についての検討

経済産業省北海道経済産業局



- ◇小規模事業者が経営計画を作成して取り組む販路開拓の取組等を支援（小規模事業者持続化補助事業<一般型>）
- ◇観光関連事業者等へのメール配信による情報発信

環境省北海道地方環境事務所



- ◇「北海道東トレイル」における、釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ及び東オホーツクシーニックバイウェイとの連携
- ◇国立公園における清掃活動、環境教育活動の連携

国土交通省北海道運輸局



- ◇助成事業等の実施（地域観光新発見事業）
- ◇観光庁HP「観光地域づくりに対する支援メニュー集」、運輸局HP「観光地域づくりNAVI2023」での情報提供

東日本高速道路(株)北海道支社



- ◇「北海道スマホスタンプラリー」の立ち寄り施設として絶景ポイントを登録
- ◇ドラ割「HOKKAIDO LOVE!道トクふりーぱす」及び「北海道観光ETCはじめてパス」利用者を対象とした特典サービスが受けられる企画の実施¹⁰
- ◇観光情報誌「北海道ドライブガイド」でのシーニックバイウェイの紹介

民間団体・企業等との包括連携協定①



Scenic Byway HOKKAIDO

▶平成24年12月1日、協定締結



Follow Me Japan Pte.Ltd.



(株)トヨタレンタリース札幌



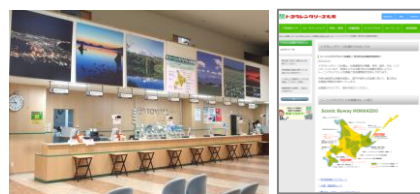
北海道コカ・コーラボトリング(株)



札幌グランドホテル



- ◇シーニックルートを巡るドライブツアー企画
- ◇シーニックルートを巡るサイクリングツアー企画
- ◇シンガポール旅行商談フェアでのPR



- ◇トヨタレンタカー店舗での景観パネルの展示
- ◇HPにおけるシーニックバイウェイ各ルートの紹介
- ◇シーニックドライブマップ・情報誌への企業広告



- ◇道路協力団体制度を活用した、寄付型自動販売機の設置
- ◇ルート主催のスタンプラリーへの商品提供



- ◇館内でのパンフレット配布及びパネル展示
(季節に合わせて年4回程度、展示変更/通年)

▶平成25年6月24日、協定締結



(株)デンソーセールス北海道支社



鶴雅グループ(株)阿寒グランドホテル



(株)北海道日本ハムファイターズ



- ◇シーニックバイウェイ北海道広報ツールへのマップコード・マップQRの提供



- ◇鶴雅グループ企業のパン・デ・パンでの『釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ』の情報を発信



- ◇道の駅と連携し、賛同いただいた道の駅において限定コラボグッズの販売
- ◇地域活動へのマスコットキャラクター『B・B』の派遣
- ◇エスコフィールドHOKKAIDOでのシーニックバイウェイパネル展

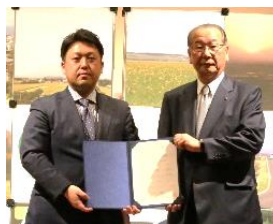
▶平成30年11月5日、協定締結



(一社)北海道信用金庫協会



北海道地区「道の駅」連絡会



(株)知床グランドホテル



- ◇「TEPPEN-RIDE2019」への協賛 (サイクルツーリズム)
- ◇スイス・モビリティとDMO調査研究支援



- ◇道の駅スタンプラリーとの連携、シーニックバイウェイ北海道及びシーニックバイウェイ「秀逸な道」の紹介

▶令和3年7月15日、協定締結



クリプトン・フューチャー・メディア(株)



- ◇北海道全179市町村公認の地域密着メディア「Domingo」のHPやスマホアプリから継続的な情報発信を実施

▶令和5年3月13日、協定締結



(特非)北海道遺産協議会



- ◇パネル展におけるシーニックバイウェイの展示やパンフレット配布
- ◇天塩川シーニックバイウェイとの連携による「武四郎まつり」(三重県松阪市)への出展

▶令和5年12月12日、協定締結



SOMPOひまわり生命保険(株)



- ◇シーニックバイウェイ北海道景観保全活動(千歳ウエルカム花ロード)への人的支援



北海道エネルギー(株)



- ◇Twitterフォロー & 投稿キャンペーンの連携。シーニックバイウェイ「秀逸な道」、シーニックカフェ・デッキの写真投稿でエントリー
- ◇サービスステーションに設置されているデジタルサイネージでシーニックバイウェイ「秀逸な道」動画を配信

【課題】各ルートには地域固有の景観、自然等の魅力的な資源はあるが、来訪者に伝えきれていない部分もある。さらにファンを増やすため、**景観の磨き上げや情報発信が必要。**

【取組例】

【道路管理者による景観改善の取組の例】

◆門型標識柱の撤去



撤去前



撤去後

◆電柱老朽化による更新に伴う電線移設



移設前



移設後

◆道路事業実施に伴う無電柱化



※移設前

【現地看板設置による情報発信の例】



▲ドライブ観光客に興味を持ってもらい、ファンを増やすため、各ルートの特徴をデザインした「秀逸な道」の現地看板を設置

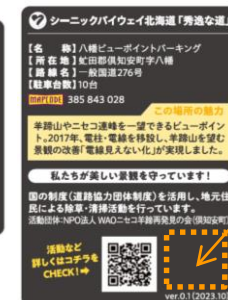
X (旧Twitter) で「秀逸な道」を自ら発信する一般の方が現れる!!
ローカルテレビやラジオ等、複数メディアで取り上げられる

【個人の笑顔・キャラクターを活かした情報発信の例】

◆カードデザインの検討(八幡)



◆似顔絵デザイン



▲支笏洞爺二セコルートのファンづくりとして、シーニックバイウェイのビューポイントや秀逸な道への立ち寄りを促す「秀逸な道」カードを発行

地域における新たな仲間づくりの場の創出

【課題】参加者や交流範囲も固定化・限定化してきている。各地域で多様な世代や多岐にわたる関係者と共感を得られるような**新たな仲間作りの場の創出**が必要。

【取組例】

【小学生向けの授業の例】



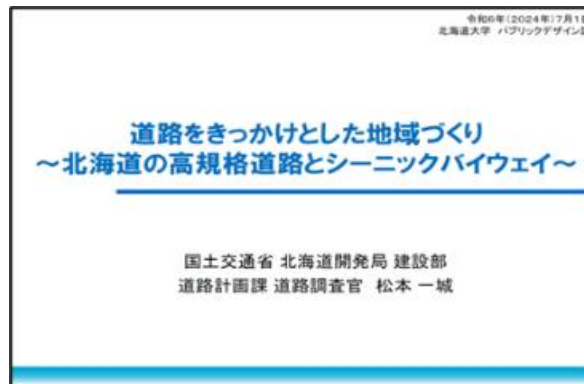
網走開発建設部「オホーツクみち学習」



帯広開発建設部「十勝みち学習」

▲全道の各開発建設部にて、地元の学校等と連携した学びの場「みち学習」の取り組み

【大学生向けの講義の例】



▲推進協議会事務局による北海道大学の講義レポート課題として、シーニックバイウェイの効果的な政策提案を頂いた

【地元の青年会議所などとの意見交換の例】



地元の大学教授や青年会議所、行政連絡会議メンバーなど活動団体以外も参加可能なオープン会議



ルート会議後、支笏洞爺国立公園管理事務所、石狩森林管理署等の行政連絡会議メンバーも視察に参加

▲支笏洞爺ニセコルート_ウェルカム北海道エリア活動視察付きの地域・行政合同会議

【課題】観光振興を目指すにあたり、同じ課題や悩み、目標を持つルートもある。共通テーマを持つルートとともに活動を展開できるような連携体制の構築が必要。

【取組例】

【共通テーマ：「サイクルツーリズム」の取組み例】

「きた北海道サイクルツーリズム シンポジウム」
 ～天塩川シーニック×宗谷シーニック～

きた北海道 サイクルツーリズム シンポジウム
 ナショナルサイクルルートを目指して

2024年7月3日(水) 14:00・16:00 アートホテル旭川

13:30 開場
 14:00 開会
 14:13 挨拶
 14:20 説明
 14:50 パネルディスカッション
 15:00 休憩
 15:10 パネルディスカッション
 15:55 閉会



▲ルートから取組紹介



▲パネルディスカッション

【共通テーマ：「最端」の取組み例】

「最北端・最東端ルートの連携」
 ～宗谷シーニック×知床ねむる北太平洋シーニック～



▲知床ねむる北太平洋シーニックによる道北ブロック会議の参加
 秀逸な道、サイクルツーリズムに関する活動、宗谷シーニックのサイクルバスの活動等を視察



▲ナショナルサイクルルートを目指して、旭川～稚内までの自治体集結！



▲宗谷シーニック×知床ねむる北太平洋シーニックによる国土政策に関する勉強会（国土交通省国土政策局）